

# レインボー学童クラブ便り

レインボー学童クラブ

レインボー第2学童クラブ

2024. 6. 1

## きらきら



### 楽しい工作♪

梅雨の時期が始まり、雨が降る日も多くなってきました。いつも外遊びを楽しみにしている子達は「えー、また雨?」と残念そうにしていますが、部屋の中で卓球や工作など、自分達で楽しみを見つけています。

木曜日と金曜日は工作の日となっており、子ども達はいつも何の工作をやるのか待ち望んでいます。中でも、月に2回行っているプラバン作りはとても人気で、好きなキャラクターを丁寧に写す子もいれば、オリジナルのキャラクターを描いて世界に1つだけのキーホルダーを作る子もいます。

プラバンを初めて作った1年生は「すごい!焼いたら縮んで硬くなった!不思議だ~」と目をキラキラと輝かせていました。何度か作るうちに「今日はプレゼント用にするんだ。喜んでくれるかな。」と笑顔で話していてとても微笑ましかったです。他には、モコモコの毛糸を作ったキャンディキーホルダーや色水、季節の壁面制作など、色々なことを行いました。上級生が率先して作り方を他の子に教え、みんなで協力し合う姿にとっても成長を感じました。

今後も様々な工作を計画しております。子ども達の「やってみたい!」という気持ちも取り入れながら行ってきたいと思います。

### 親子レクありがとうございました!

先月の親子レクにご参加いただいた皆様、ありがとうございました。お天気にも恵まれ、絶好のレク日和となりました。年に一度のこのイベントを心待ちにしている子も多く、たくさん体を動かしてはじける笑顔を見せていました。最初は第2園庭に行き、手つなぎ鬼と宝探しをしました。手つなぎ鬼では、大人も子どもも関係なく無我夢中になって走り回りました。宝探しは園庭に散りばめられた10個のお宝を探し当てます。いち早く見つけようとワクワクドキドキしながら探していました。

第1園庭に戻ってからは、ドッジボール、靴飛ばし、一輪車や縄跳びなどを行いました。保護者の皆様も一輪車に乗ったり、思い切り靴を飛ばしたりと童心に返って遊ぶ姿がとても素敵でした。クラブの雰囲気を実際に遊ぶ中で知ってもらい、中々会う機会のない保護者同士が交流できる良い機会となれたのなら幸いです。

保護者の方に参加していただけるイベントは、8月の夏祭り、10月のハロウィンがあります。どちらも毎年大盛況のイベントとなりますのでお楽しみに!



## 6月の予定

## 連絡・お願い

4日(火)~7日(金)

個人面談

※1年生+希望者

25日(火)お誕生日会

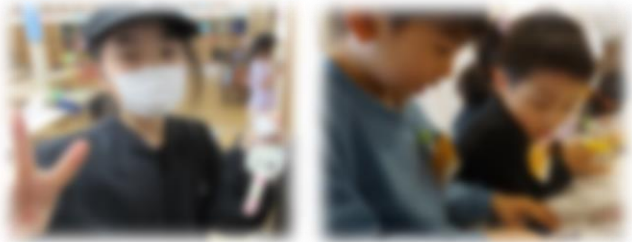


・着替えについて

気温が高く汗をかく日が増えてきましたので、衣替えをお願いします。クラブに着替えを置いていないご家庭はご準備をお願いします。

・帽子について

日差しが強くなってきましたので、帽子の持参をお願いします。場合によっては外遊びに差し支えますので必ずご準備ください。



~クラブの様子!~

日々伝えきれていないクラブや子ども達の様子を、週に1回程度クラブ HP の TOPICS に掲載しています。写真もアップしているので、ぜひご覧ください。

### コラム:『食わず嫌い』ってどうして起こるの?

「好きな食べ物は何か?」子ども達と接しているとよく聞かれる質問です。私は『絵本』と答えるようにしています。反対に「嫌いな食べ物は?」の質問は大人になると意外と返答に困りますよね。

最近、クラブのおやつ時間に子どもが初めて見たものを手に取らない様子が見られます。普段は食べるクッキーでも違う銘柄や味のを口にしない子がいます。いわゆる、食わず嫌いです。

この食わず嫌いは、子ども本人の問題よりも環境の影響が大きいと言われており、具体的には『食べてみたら嫌だった』経験が食わず嫌いをしてしまう原因です。例えば、その子にとって好きなヨーグルトがあったとします。ある時、『いつものヨーグルト』が用意できず、別のヨーグルトを用意したとします。子どもにとっては見た目でしか判断できないため「いつもの美味しいヨーグルト」という食べる前のイメージと、食べてみたときの「いつもと違う味だ!(しかも美味しくなかった)」という感覚の違いから、「いつもと違うものは食べたくない」と思うことがあります。ひどい時には、提供側の意図に関わらず、子どもは「騙された」と思うしまうこともあります。

食わず嫌いをなくす方法のひとつとして、「苦手な可能性があることを予め伝える」ことが挙げられます。繰り返し伝えることで、子どもが安心して食べられることに繋がり、「意外と美味しかった!」とプラスの経験を生み、食事へ興味を広げていくと考えられます。クラブでも実践していますので、ぜひご家庭でもやってみてください。今回、参考および引用した『きゅうけん』の PDF 資料もキッズリーに添付していますので、ぜひお読みください。

参考文献:『きゅうけん』HP <https://kyushoku.kyo-shi.co.jp/>

今田 康介